

# いま、つながろう セクハラのない社会へ

4 / 15 (月) 17:30~19:30

財務次官問題から1年  
院内集会

衆院第1議員会館大会議室

## 実効性ある法整備を目指して

財務省事務次官のセクシュアルハラスメント問題から4月で1年を迎えます。

被害者の勇気ある告発によって、**#Me Too**の機運が日本でも出てきましたが、法的な裏付けを持った実効性ある救済システムがいまだに確立されていません。このままでは結局、被害が救済されず、「泣き寝入り」の横行する状況に戻る恐れがあります。ところが、日本政府はセクシュアルハラスメントを禁止する法整備を見送り、国際労働機関(ILO)で議論が進む「ハラスメント禁止条約」の制定にも後ろ向きです。

セクシュアルハラスメントの被害は女性に集中してきましたが、昨年 MIC が実施したアンケートでは理不尽な被害を受けている男性の存在も浮かび上がりました。誰にとっても働きやすく、被害者も加害者も出さない職場づくりは喫緊の課題です。セクシュアルハラスメントの被害の実態を、政策決定に携わる国会議員と市民が改めて共有し、多くの現場の声が**つながる**ことで、ILOでの条約制定や国内法整備を後押しし、**セクハラのない社会の実現につな**げていきたいと思ひます。

### ●日時・場所

2019年4月15日(月)  
17:30~19:30  
衆議院第1議員会館  
大会議室(1F)

### ●参加費 無料

### ●参加予定者

ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表  
土井 香苗さん  
ヒューマン・ライツ・ナウ事務局長  
伊藤 和子さん  
様々な職域から  
被害を受けた当事者の方々

### ●主催

日本マスコミ文化情報労組会議(通称 MIC)  
(新聞労連、全印総連、民放労連、出版労連、  
映演共闘、映演労連、広告労協、音楽ユニオン、電算労)

### ●連絡先

MIC 事務局: 〒113-0033 東京都文京区  
本郷 4-37-18 いろは本郷ビル 2 階  
電話: 03-3816-2988 FAX: 03-3816-2993